

国家検定に9人合格

OIDE 校長に喜びの報告
長姫高

飯田OIDE長姫
高校で28日、国家資
格のシーケンス制御
作業と機械加工普通



国家資格を取得した1、2年生と遠山さん

旋盤作業検定に合格した1、2年生9人が、宮澤直哉校長に報告した。休み時間や放課後を利用して、仲間とともに勉強や実技に打ち込んだり、担当教諭らの指導を受けつつ試験に向けて準備した。

シーケンス制御はエレベーターや信号機、自動販売機など身の回りの多くの機器の制御に使われている。試験では指示された仕様に基つき配線作業を行い、回路完成後にプログラム入力をしたり、仕様通り動作させる必要がある。3級に6人が合格した。

旋盤作業は加工物を回転する土台に取り付け、工具を使って切削加工を行う。溝加工や外径加工、ねじ加工、面取りなど機械加工で活躍の場面が多い。普通旋盤作業3級に3人が合格した。

シーケンス作業3級に合格した電気電子工学科2年の伊藤舞さん(17)は「合格できてほっとしている。夜まで練習に付き合ってくれた先生や仲間へ感謝」と受

学校長への報告会

国家検定に9人合格

話し「今年は電気主任技術者の資格を取れるよう頑張りたい」と次の目標を掲げた。宮澤校長は「立派な成果を出してくれてうれしい。さらに高みを目指して引き続き学びを続け、模範となるような学習姿勢を示してほしい」と期待した。